

令和5年7月9日（日）  
13時～16時30分  
杉並区役所中棟6階第4会議室  
区民参加型予算ワークショップ

## 次第

1. 区長挨拶
2. 区からの説明、オリエンテーション
3. 休憩
4. ワークショップ「みんなで考えよう」（前編）
5. 休憩
6. ワークショップ「みんなで考えよう」（後編）
7. グループ提案「ちょこっと提案」
8. 集合写真の撮影（ご参加頂ける方のみ）
9. 閉会


# 令和5年度 参加型予算ワークショップ

森林環境譲与税基金の使い道について区へ提案しよう



参加型予算ってなんだろう？





行政の資源配分を決める  
重要な政策過程である

**予算編成に**

住民が直接関与する仕組み



# 住民参加について



選挙



パブリック・コメント  
意見要望、請願 など



# 予算案の決定スケジュール（詳細）

R4.10.11～ 11.11	各課のヒアリング （財政課⇔各課）
R4.11月中旬～ 12月中旬	政策経営部の査定
R4.12月下旬	区長査定①
R5.1月中旬	区長査定② 予算案を内示（財政課→各課）

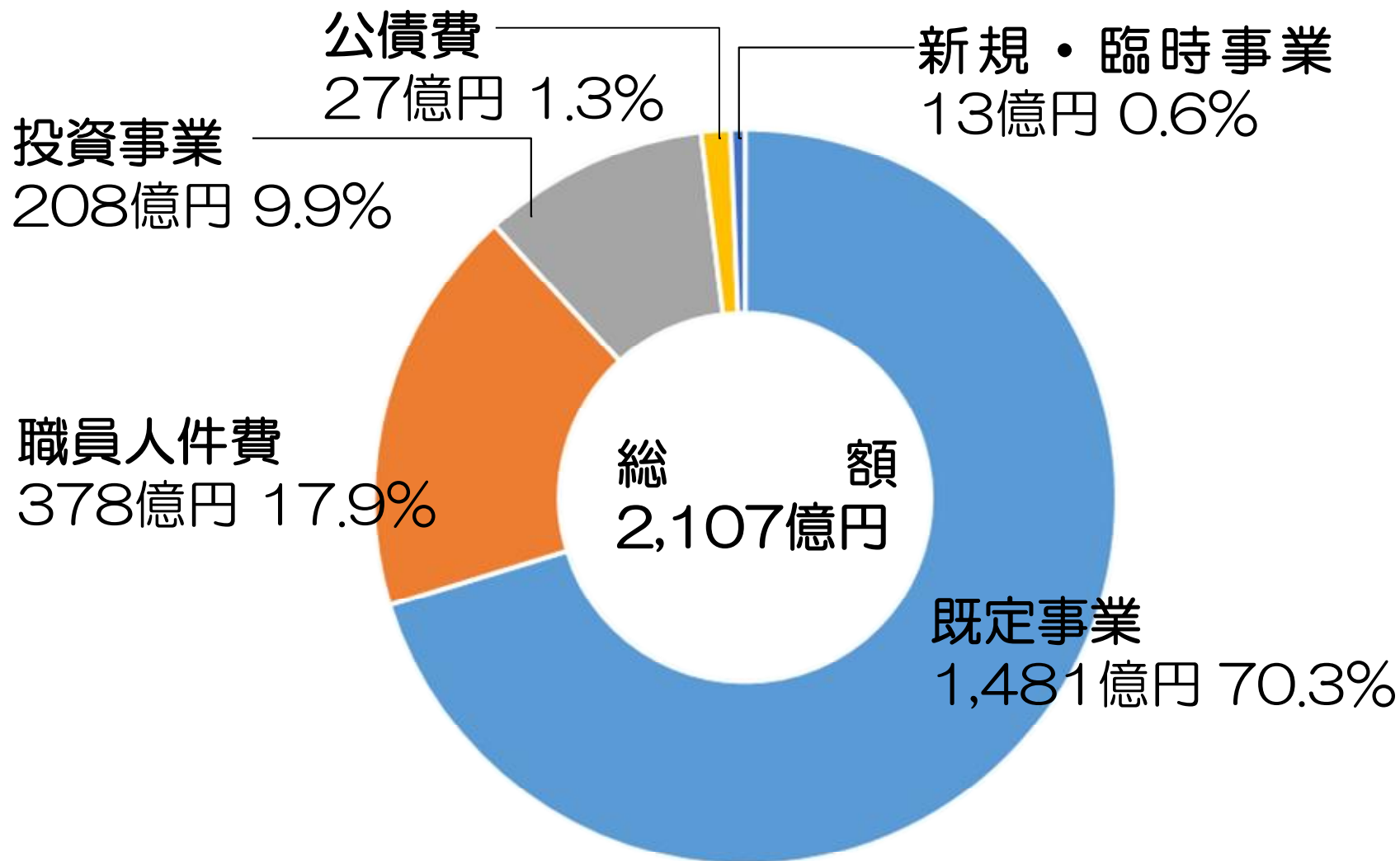


# 杉並区における予算編成の 流れは？





# 杉並区の令和5年度 一般会計 当初予算



# ① 予算案の見積

区役所の各部署が次年度の行政サービスに必要な経費を見積ります。



# ② 予算案の決定

各部署へのヒアリングや区長による査定を経て決定します。



# ③ 予算案の審議

区議会において予算案を審議し、議決します。



# ④ 予算の成立

区議会の議決後に次年度の予算を執行することができます。



## ① 予算案の見積

区役所の各部署が次年度の行政サービスに必要な経費を見積ります。



## ② 予算案の決定

各部署へのヒアリングや区長による査定を経て決定します。



## ③ 予算案の審議

区議会において予算案を審議し、議決します。



## ④ 予算の成立

区議会の議決後に次年度の予算を執行することができます。





# 予算案の決定スケジュール（詳細）

R4.10.11～ 11.11	各課のヒアリング （財政課⇔各課）
R4.11月中旬～ 12月中旬	政策経営部の査定
R4.12月下旬	区長査定①
R5.1月中旬	区長査定② 予算案を内示（財政課→各課）

# 参加型予算のメリットは？



- 
- ◆ 区政への参加意欲の高揚
  - ◆ 区民の自治体予算・財政状況への理解促進
  - ◆ 区民・行政間における対話の促進
  - ◆ 予算編成の見える化
  - ◆ 新たな発想の活用
- 

# ① 提案

区が募集するテーマに基づいて区民等が提案



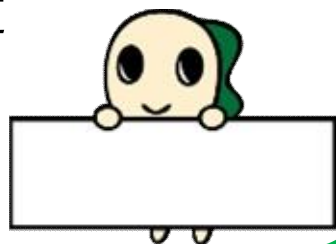
# ② 区民投票

区による審査を経た複数の提案事業の中から実施を希望する事業に区民が投票



# ③ 選定

投票結果から区の次年度予算案に反映する事業案が選定



# ④ 確定

区議会での議決をもって次年度予算が確定  
4月以降、区が事業を実施



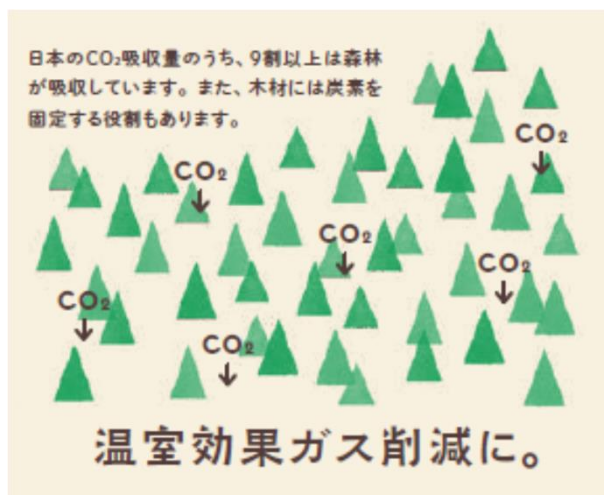
# 森林環境譲与税とは？





# 森林環境税・森林環境譲与税の概要

温室効果ガス排出削減目標の達成や災害防止等を図るため、森林整備等に必要な地方財源を安定的に確保する観点から、森林環境税及び森林環境譲与税が創設されました。



# 森林環境税・森林環境譲与税の仕組み

## 森林環境税

年間1,000円を個人住民税に上乗せして徴収



国民



市町村



都道府県



納税義務者 約6,200万人

## 森林環境譲与税

国から市町村と都道府県に譲与



市町村、都道府県

森林整備、人材育成、木材利用、普及啓発の取組に活用

私有林人工林面積(5割)  
林業従業者数(2割)  
人口(3割)により按分



国

# 森林環境譲与税の用途

## 森林整備

【充当事業例】

- ・ カーボンオフセット事業

## 人材育成

【充当事業例】

- ・ 森林ボランティア育成講座

## 木材利用

【充当事業例】

- ・ 区立施設の改築・改修時の床材利用

## 普及啓発

【充当事業例】

- ・ 森林環境学習

杉並区に譲与された森林環境譲与税は、用途となる事業へ充当し、残額が生じた場合には森林環境譲与税基金へ積立てを行います。

# 森林環境教育の例

## 青梅市の東京都勝沼城跡歴史環境保全地域で森林環境学習を実施（令和5年度、年11回）

対象：区内在住、在学、在勤の中学生以上

内容：勝沼城跡の歴史や自然を学びながら、森林の下草刈りや間伐などの森林保全作業を行う。





# 木材利用の例

- **間伐材利用**（令和元年度）  
区内の公園に野外卓を設置  
いこいの森に案内板を設置
- **農福連携農園管理事務所棟等の整備**（令和2年度）  
管理事務所棟は古民家の部材をできる限り活用  
倉庫棟は木材を活用



これまでの杉並区  
の森林環境譲与税  
の使途はこちら



# ワークシート 例1

## 事業の詳細、事業を実施することによる効果

事業名：小学生向け森林環境学習

事業の要約：

杉並区内の小学校4～6年生の児童を対象に、交流自治体である青梅市の森で、植樹体験や、森の中を散策するスタンプラリー、青梅の森を間伐した木を使用した工作体験等を行う。交流自治体である青梅市の小学生と合同で行い、交流を深める。

詳細：

- ・杉並区には森林がなく、日々の生活の中で子どもたちが森林や林業に触れ合う機会がほとんどない。実際に森に入り、植樹体験をすることで、林業について身をもって学ぶことができる。林業の就業者数の減少が課題となっているが、この体験をきっかけに、林業に興味を持つ子供たちが増えれば、その課題解決につながると考える。
- ・植樹体験をすることは、緑が増え二酸化炭素の削減が見込めるだけでなく、子どもたちが緑の大切さについて学ぶことにもつながる。また、木が成長していく様子を見に、親子で青梅の森へ出かける機会ができれば、子どもだけでなく親も関心を持つようになる。木の成長が楽しみという気持ちが、継続的に青梅の森へ入る一つのきっかけとなる。
- ・青梅の森を間伐した木を使用し行う工作体験では、「間伐材を使ってこんなものができるんだ」という驚きや自分で作った達成感を味わうことができ、子どもたちの間伐材への興味関心を高めることができる。

# ワークシート 例2

## 事業の詳細、事業を実施することによる効果

事業名：区立公園に国内産木材を活用した野外卓を設置する

事業の要約： 区立公園に国産木材を活用した野外卓を設置します。

詳細：

### 1 活用する木材の合法性及び持続可能性

活用する木材は、国産の間伐材、端材等の再生資源又は合法材とし、可能な限り木材・木材製品の合法性、持続可能性の証明のためのガイドライン（平成18年2月林野庁）に準拠した証明が付属するものを優先して調達します。このことにより、当該区立公園の利用者等に対し、木材産業の持続的かつ健全な発展に関する普及啓発の効果が見込まれます。

### 2 設置する野外卓のデザイン及び設置箇所の選定

野外卓には、「休息できる場」としての機能が求められることから、当該機能を最大限発揮できるよう、デザイン及び設置箇所の選定に当たって留意します。このことにより、当該区立公園の魅力がより一層向上する効果が見込まれます。

### 3 対象とする区立公園の選定

本事業の対象とする区立公園は、区内の特定のエリアに偏らないように選定します。このことにより、区内全域に前2項の効果が及ぶよう工夫します。

# ちょこっと提案 ワークシート

班

テーマ

木材利用

森林環境教育

→A～Fで記載してください。

→どちらかに○をしてください。

事業の詳細、事業を実施することによる効果

**1.事業名**

**2.事業の要約**

└ どこで、誰が、誰に、何を など

**3.詳細**

└ どんな効果がありますか？

└ 何を気を付けると良いですか？



# 令和5年度当初予算

## 「対話から始まるみんなの杉並」の実現に向けて



令和5年度当初予算は、「対話から始まるみんなの杉並」を実現する上で重要な予算です。

いまだ終わりの見えないコロナ禍や、物価高騰から区民の暮らしといのちを守るために必要な予算や、「杉並区総合計画・実行計画」に掲げる各事業について必要な経費を計上するとともに、健全な財政運営の維持に努めながら予算編成を行いました。予算は、第1回区議会定例会で可決されました。——問い合わせは、財政課へ。

### 基本構想に掲げる8つの分野ごとの主な取り組み

#### 防災・防犯

みんなでつくる、災害に強く、  
犯罪を生まないまち

- 耐震化・不燃化促進、狭あい道路拡幅整備・電柱セットバックの推進 ..... 1,975,072千円
- 災害時の生活用水の確保に向けた学校防災井戸の修繕 ..... 7,483千円
- 街角防犯カメラ・公園防犯カメラの増設 ..... 3,788千円

#### 環境・みどり

気候危機に立ち向かい、  
みどりあふれる良好な環境を将来につなぐまち

- (仮称) 気候区民会議の開催に向けた検討 ..... 482千円
- 区役所本庁舎等における再生可能エネルギーの導入推進 ..... 195,869千円
- 緑地の保全や緑化の推進・みどりの基本計画の改定着手 ..... 37,359千円

#### 物価高騰対策

原油価格・物価高騰の影響が長引いている状況を踏まえ、区民生活や区内事業者を守るため、以下の取り組みを実施します。

- 原油価格・物価高騰等対策特別資金及び信用保証料補助の継続 ..... 381,005千円
- 公衆浴場への燃料費等補助の継続 ..... 5,400千円
- 福祉施設等への食糧費・光熱水費の支援 ..... 385,104千円
- 学校給食費の保護者負担軽減 ..... 46,173千円

#### まちづくり・地域産業

多様な魅力と交流が生まれ、  
にぎわいのある快適なまち

- 生活道路(安全対策路線)・自転車通行空間の整備、無電柱化の推進 ..... 70,363千円
- 区民との対話を踏まえたまちづくりの推進 ..... 17,214千円
- 商店街イベント等への支援の拡充 ..... 116,002千円

#### 健康・医療

「人生100年時代」を  
自分らしく健やかに生きることができるまち

- がん検診の推進 ..... 891,925千円
- がん患者へのウィッグ・胸部補整具購入費等助成の実施 ..... 6,045千円
- 帯状疱疹ワクチン接種助成制度の創設 ..... 94,377千円

### 区長就任後、初めての当初予算を編成しました

杉並区長 岸本 聡子

1カ月余りの審議を経て、私の区長就任後、初めての本格予算となる令和5年度当初予算が可決されました。

区民の暮らしといのちを守るために必要な経費や、「杉並区基本構想」に掲げた「みどり豊かな 住まいのみやこ」を実現するための経費を確実に計上するとともに、将来にわたって区民生活を守るため、健全な財政運営を確保できるよう努めた予算です。

この中には、区立施設の再編整備や都市計画道路の整備など、これまでの取り組みの検証を踏まえて今後の方針を決定する事業の公開での意見交換会やシンポジウムの開催などに要する経費も計上しています。

また、私が公約に掲げた項目の具体化のために、性の多様性が尊重

される地域社会の実現に向けたパートナーシップ制度の創設やゼロカーボンシティの実現に向けた「(仮称)気候区民会議」の開催検討、区民意見を予算編成の一部に反映させる参加型予算のモデル実施、「子どもの権利に関する条例」の制定に向けた検討、就学援助対象者の拡大などに必要な経費を盛り込みました。

公約に掲げた政策は一気に実現できるものではありませんが、議論を経ながら実現のプロセスにしっかりと乗せていきたいと考えています。本予算はそのはじめの一步を踏み出すものです。区民の皆さんのご理解とご協力の下、誠意を持って区政の歩みを進めてまいります。

#### 福祉・地域共生

すべての人が認め合い、  
支え・支えられながら共生するまち

- パートナーシップ制度の創設 ..... 320千円
- 性的マイノリティに関する相談体制の拡充 ..... 685千円
- 共生型サービス事業所の開設促進 ..... 4,872千円
- ドッグランの開設 ..... 20,413千円
- 高齢者補聴器購入費助成制度の創設 ..... 4,599千円

#### 学び

共に認め合い、  
みんなでつくる学びのまち

- 小・中学校の改築
  - ・富士見丘小・杉並第二小の新校舎開校
  - ・中瀬中・富士見丘中の改築、高井戸小増築着工
  - ・神明中の実施設計・西宮中の基本設計
 ..... 8,548,895千円
- ICタグシステムを活用した図書館サービスの充実 ..... 122,147千円
- 旧杉並第四小学校跡地を活用した「科学の拠点」の整備・開設 ..... 453,877千円
- 就学援助対象者の拡大 ..... 8,931千円

#### 子ども

すべての子どもが、自分らしく  
生きていくことができるまち

- 子どもの権利擁護の推進 ..... 12,000千円
- ヤングケアラーの支援 ..... 6,893千円
- 特定不妊治療費(先進医療)助成制度の創設 ..... 23,850千円
- 保育園等における保護者との連絡等に対応するアプリの導入準備 ..... 113,584千円
- 学童クラブ待機児童の解消に向けた取組
  - ・宮前北第二(宮前中学校内)の開設
  - ・方南の受入枠増
  - ・高井戸西、杉二、高井戸(校内育成室)の開設
 ..... 421,036千円

#### 文化・スポーツ

文化を育み継承し、  
スポーツに親しむことのできるまち

- 文化・芸術活動助成の実施 ..... 10,000千円
- 区立体育施設におけるユニバーサルタイムの拡大 ..... 4,495千円
- 体育施設の計画的な改修・安全性の向上
  - ・上井草スポーツセンター館内照明設備・大宮前体育館プール照明設備のLED化
  - ・荻窪体育館アリーナ床張替え
  - ・松ノ木運動場テニスコート人工芝部分張替え
  - ・馬橋公園運動広場防球フェンス設置工事
 ..... 148,716千円



# 数値で見る令和5年度当初予算



詳細は「令和5年度区政経営計画書～予算の概要～」をご覧ください。

区政資料室（区役所西棟2階）・図書館・区民事務所のほか、区ホームページ（右2次元コード）でもご覧になれます。

——問い合わせは、財政課へ。



※令和5年度補正予算（第1号）は含まれていません。

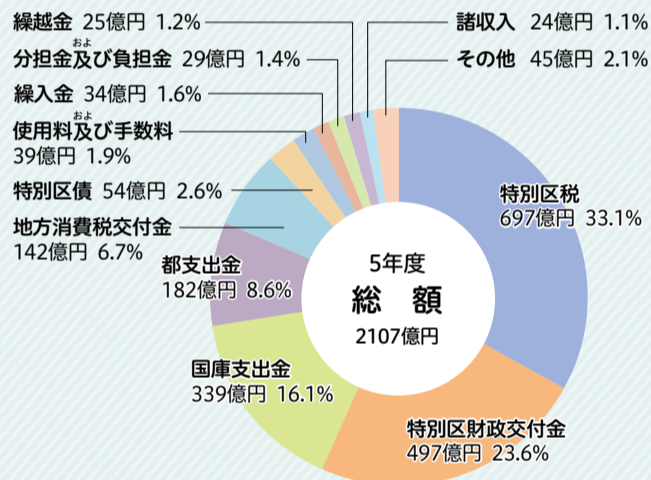
(単位:千円)

## 各会計当初予算規模

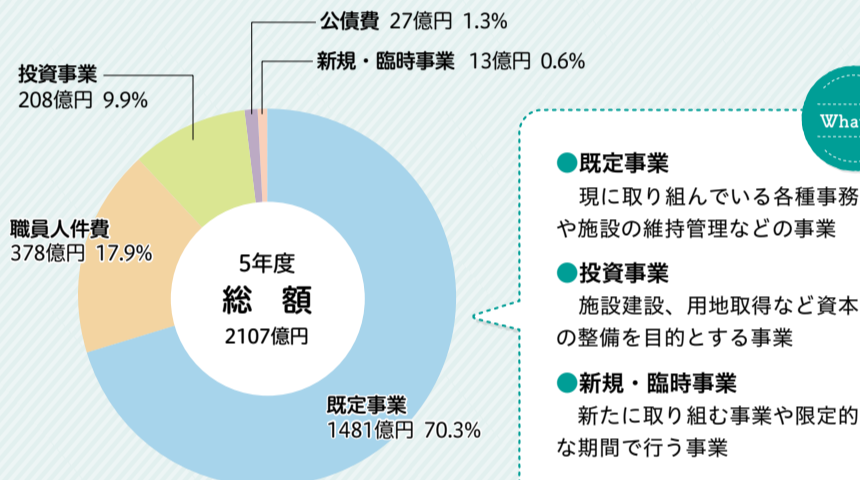
	5年度	4年度	差引増減額	前年度比(%)
一般会計	210,700,000	202,599,000	8,101,000	104.0
国民健康保険事業会計	53,825,351	52,511,104	1,314,247	102.5
介護保険事業会計	46,768,742	45,236,946	1,531,796	103.4
後期高齢者医療事業会計	15,753,364	14,990,887	762,477	105.1
合計	327,047,457	315,337,937	11,709,520	103.7

## 一般会計の内訳

### 一般会計歳入



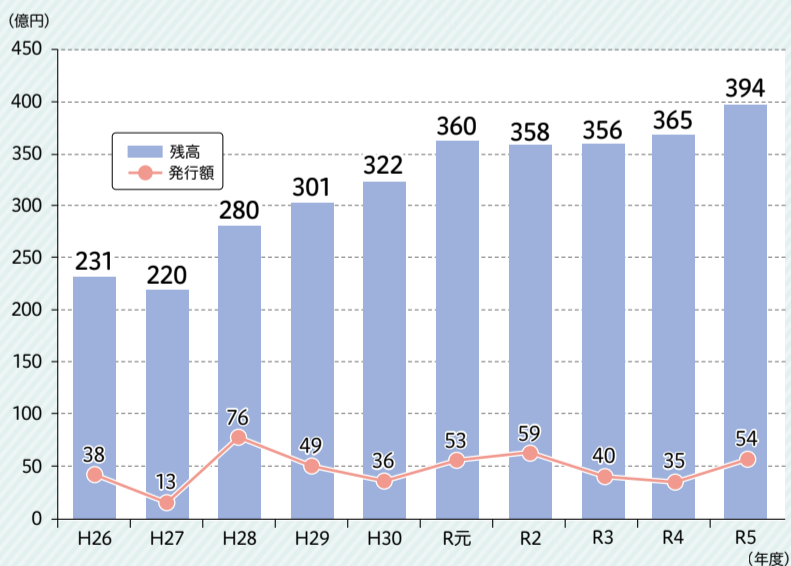
### 一般会計歳出



- What's?**
- **既定事業**  
現に取り組んでいる各種事務や施設の維持管理などの事業
  - **投資事業**  
施設建設、用地取得など資本の整備を目的とする事業
  - **新規・臨時事業**  
新たに取り組む事業や限定的な期間で行う事業

※上記グラフはいずれも億円未満を四捨五入しているため、合計・構成比等が合わない場合があります。

## 区債発行額と残高の推移

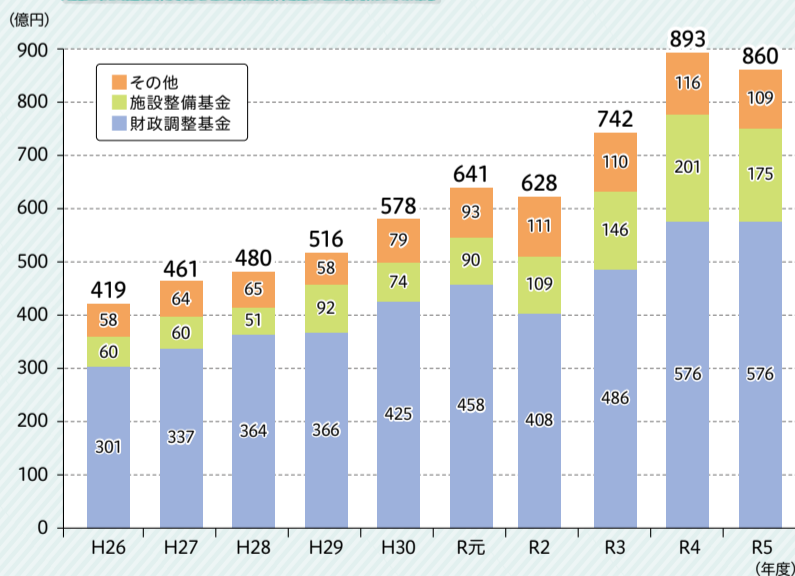


※上記グラフは、災害援護資金貸付金や公共用地先行取得等事業債等を含む区債全体額です。発行額は、3年度までは決算額、4年度は決算見込額、5年度は当初予算額です。

### ● 区債（特別区債）とは？

学校や公園などの建設事業費の財源に充てるための区の借金です。世代間の負担の公平性や、財政負担の平準化を図るために発行しています。原則として赤字区債の発行はせず、建設債については財政状況を踏まえつつ、必要性を十分検討して発行していきます。

## 積立基金残高の推移

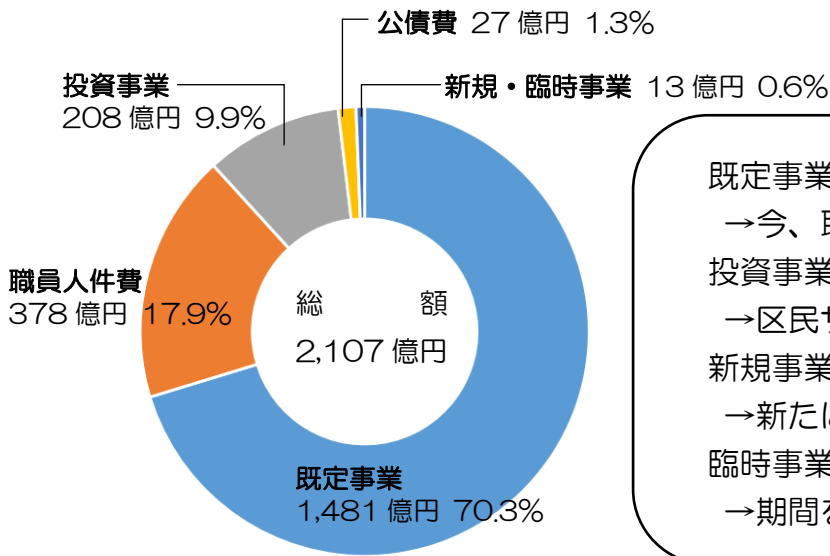


※3年度までは決算額、4年度は決算見込額、5年度は当初予算額です。そのため、5年度は4年度の決算剰余金に係る積立額は見込んでいません。

### ● 積立基金とは？

年度間の財源調整や特定の目的のために資金を積み立てる区の貯金です。大規模災害や経済事情の著しい変動等による減収に備えるための財政調整基金、施設の建設および改修その他の整備に充てるための施設整備基金等があります。

# 杉並区の令和5年度の予算



既定事業とは  
→今、取り組んでいる区民サービス

投資事業とは  
→区民サービス向上のための施設を建設

新規事業とは  
→新たに取り組む区民サービス

臨時事業とは  
→期間を定めて実施する区民サービス

予算を1万円に換算すると以下ようになります。

				
<b>保健福祉費</b> 6,064円 福祉の充実、健康を守るために	<b>教育費</b> 1,457円 学校教育の充実、生涯学習のために	<b>都市整備費</b> 762円 公園整備、道路管理、まちづくりのために	<b>総務費</b> 536円 広報、区民相談のために	
				
<b>生活経済費</b> 517円 産業振興、消費生活、区民施設、地域活動のために	<b>環境清掃費</b> 474円 環境保全、清掃、リサイクルのために	<b>公債費</b> 130円 特別区債の償還のために	<b>議会費</b> 46円 区議会の運営のために	<b>その他</b> 14円 予備費等のために